

2019年度 ルネサンス大阪高等学校 学校関係者評価

氏名：三浦^{さみず} 雄史^{たけし}

ルネサンス大阪高等学校との関係：外部スクールカウンセラー（公認心理師・臨床心理士）

評価日時：2020年10月16日

【学校自己評価に対するコメント】

本校でスクールカウンセラーとして勤務しております。職種上、教育相談や生徒指導を中心に、コメントを致します。

不登校やひきこもり、いじめ被害、虐待、貧困、複雑な家庭環境、発達障害や精神疾患を抱える子ども、ヤングケアラーなど、現代の社会では、子どもたちが直面する問題が複雑で多様になってきています。そして、様々な悩みを抱える生徒一人一人に対して、きめ細かく対応することが求められています。そういった現状の中で、また、学校や教職員の業務が増加し生徒と向き合う時間が少なくなっていく中で、本校では、教職員一人一人が、生徒や保護者に対して、丁寧にそして根気強く関わっています。

本校は通信制高校であり、生徒との連絡手段にLINEを活用していますが、LINEで寄せられる生徒からの悩みに返答したり、学習が遅れがちな生徒に励ましのメッセージを送ったりと、1000名以上の生徒が在籍する中で、教職員が事務的な対応にならず、自らの声で発信して、きめ細かく生徒をサポートしています。

また近年は、教育相談や生徒指導に関する校内体制を充実させるために、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールロイヤーなどの外部専門家を有効に活用していくことが、学校現場には求められています。本校では、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを導入して、生徒や保護者の悩みに対応できる相談体制を構築しています。新型コロナウイルスによる感染の影響が続いていますが、本校では通信制高校であるという特色を生かし、Web会議ツールを用いた遠隔スクールカウンセリングの導入を、感染拡大防止の点から検討しています。

教育相談や生徒指導に関する校内委員会やケース会議を開催したり、教職員研修等を通して、子どもが抱える問題に対する教職員一人一人の意識をさらに高めて、校内相談体制を今まで以上に充実させ、教職員と外部専門家が連携していくことが、今後も求められています。